

お城が見える大手前通りへ



国道431号米子町の交差点からもお城が見えるようになりました。

松江城

大手前通り

国道431号

大手前通りみちだより

No.21

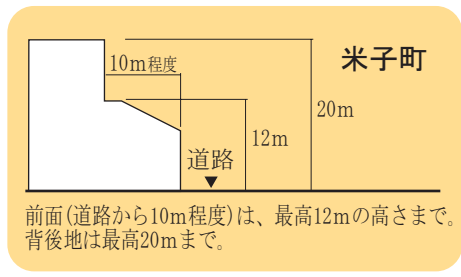
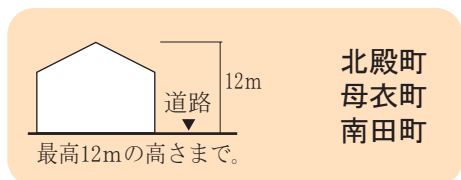
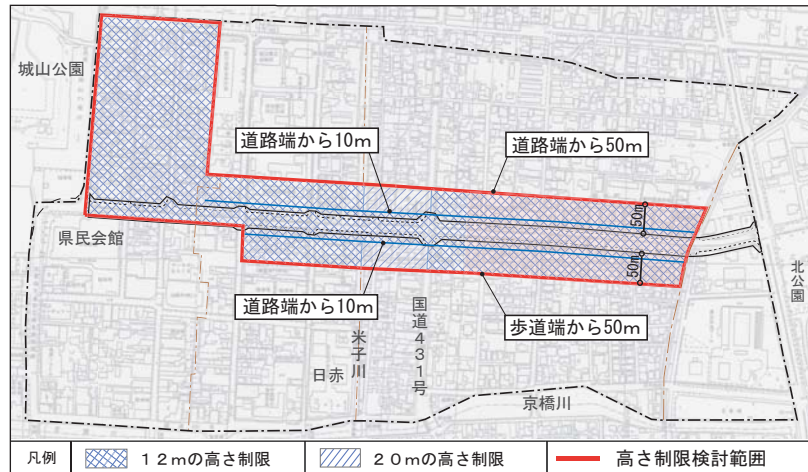
発行所

松江県土整備事務所
TEL0852(32)5755

松江市役所都市計画部
都市計画課
TEL0852(55)5380

松江城は、千鳥が羽根を広げたように見える千鳥破風の屋根が見事なことから、別名「千鳥城」とも呼ばれます。山陰地方で唯一現存する天守閣は黒塗りのおり、その荘重かつ優美な姿は訪れる人々を魅了しています。松江城から東へと伸びる大手前通りは、沿道関係者の皆様のご協力により用地の確保が進み、計画道路幅である29mが随所に現れました。このことから、松江城や城山の櫓(やぐら)を沢山の場所から眺

地区の特徴に応じた建物の高さ制限をします



写真・今年4月7日に大手前周辺で行われた武者行列の様子

めることができず。大手前通り沿道地区(道路境界から50m幅の範囲)は、今年3月に都市計画決定された用途地の変更とともに地区計画が定められ、建物の高さを制限し、地域の特徴に応じたまちづくりが進められようとしています。

“大手前通りみちだより” はまちづくりに関する最新の情報をお届けします！

関係者の方の

声

新店舗は、城下町松江らしい
おもてなしの心を感じるように 北殿町 角様



北殿町で営業して10年、今年2月に大手前通り沿いに移転しました。

周辺への日照に配慮して2階建てにするとともに、地区計画を尊重し、城下町に調和する白壁の蔵をイメージした外観にしました。また、家具、建材などに来待石や柿渋塗装、屋根には石州瓦を使うなど地域の素材や昔ながらの手法を取り入れています。

北殿町は、観光・文化の重要なスポットであり、県内外から多くの観光客が集まるところです。観光客が気持ちよく訪ねてくれるおもてなしの環境づくりが必要だと感じています。

夏祭り 海乗院大祭

毎年7月2・3日は米子町海乗院の縁日です。祭提灯がつられ、屋台も並びます。松江の夏祭りのはじまりとして知られています。

松江市内では、海乗院大祭を皮切りに普門院夏祭(7/14・15)や天神祭、水郷祭など賑やかな夏祭りの季節を迎えます。



● 用地補償に関するお問い合わせ
松江県土整備事務所 用地第3グループ
TEL0852(32)5692

● 設計工事に関するお問い合わせ
松江県土整備事務所 都市整備グループ
TEL0852(32)5755

● まちづくりに関するお問い合わせ
松江市役所 都市計画部 都市計画課
TEL0852(55)5380

編集スタッフより



“大手前通りみちだより”に関するご意見をお寄せください。
みなさまに喜んでお読みいただける紙面づくりを心がけています。
だよりは、インターネットでもご覧いただけます。